
Advanced NW ボードⅡ
シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順

2021 年 11 月 1 日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	Advanced NW ボードⅡ シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	---	----	-----	-----	----------

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2021/11/1	新規作成

文書名	Advanced NW ボード II シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順	版数	1.0	作成者	UPSS 大八木
-----	---	----	-----	-----	----------

1. ログイン

Web ブラウザより該当 UPS の IP アドレスを入力下さい。
以下画面が表示されましたら、ユーザ名・パスワードを入力頂き
ログイン下さい。



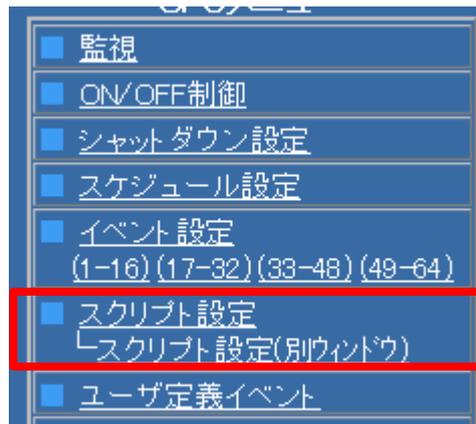
The image shows a login screen for 'Advanced NW board II'. The title is displayed in a large, stylized, blue and yellow font at the top. Below the title, there are two input fields: 'ユーザ名:' (Username) and 'パスワード:' (Password). Below the password field is a 'ログイン' (Login) button. At the bottom of the screen, there is a button labeled '暗号化ログインへ' (To encrypted login).

文書名	Advanced NW ボードⅡ シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順	版数	1.0	作成者	UPSS大八木
-----	---	----	-----	-----	---------

2. スクリプト設定

2.1. 設定画面の表示

アクセス後、画面左のメニューバーより、以下「スクリプト設定」をクリック下さい。



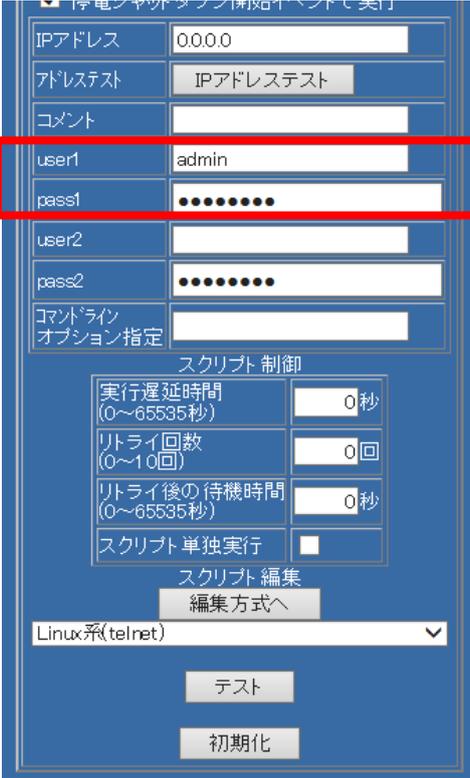
文書名	Advanced NW ボードⅡ シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順	版数	1.0	作成者	UPSS大八木
-----	---	----	-----	-----	---------

2.2. シャットダウン対象機器 ユーザ名/パスワード変更

スクリプト設定画面が表示されましたら、

対象スクリプトの以下「user1」（ユーザ名）、「pass1」（パスワード）を変更して下さい。

※この段階では、設定の変更が反映されておりません。



変更後、画面下部の「設定」をクリックすると設定が反映されます。

※設定反映後、「pass2」の文字マスクは無記入の場合でも表示されます。



文書名	Advanced NW ボードⅡ シャットダウン対象 SSH 認証設定変更手順	版数	1.0	作成者	UPSS大八木
-----	---	----	-----	-----	---------

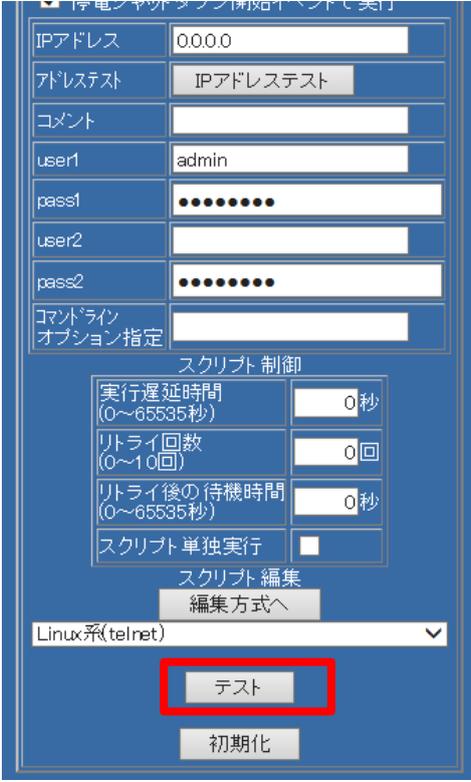
2.3. スクリプトテスト

ユーザ名/パスワードの設定変更反映後は、必ず対象スクリプトをテスト実行し、動作をご確認ください。

対象スクリプトの以下「テスト」をクリックすることで、テスト実行可能です。

※シャットダウンスクリプトの場合、

テスト実行すると実際にシャットダウンが開始されますので、ご注意ください。



IPアドレス: 0.0.0.0
 アドレステスト: IPアドレステスト
 コメント:
 user1: admin
 pass1: ●●●●●●
 user2:
 pass2: ●●●●●●
 コマンドライン
 オプション指定:
 スクリプト 制御
 実行遅延時間 (0~65535秒): 0秒
 リトライ回数 (0~10回): 0回
 リトライ後の待機時間 (0~65535秒): 0秒
 スクリプト 単独実行:
 スクリプト 編集
 編集方式へ
 Linux系(telnet) ▼
テスト
 初期化